

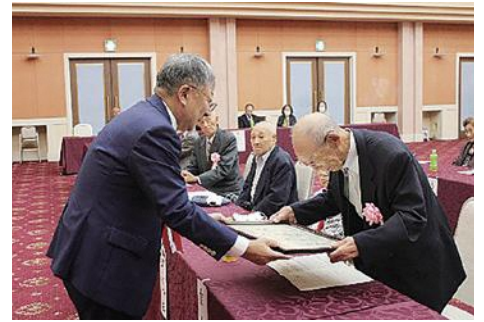
## 令和7年度東通村社会福祉大会を開催



畑中村長によるお祝いのことば



貝吹所長から青森県知事表彰伝達



畑中村長から東通村長表彰の贈呈



柴田会長によるお祝いのことば



畑中村長から表彰者へ記念品贈呈



柴田会長から表彰状の贈呈

9月30日、プラザホテルむつにおいて、令和7年度東通村社会福祉大会が行われ、顕彰者53名、18組及び表彰者4名のうち、卒寿（90歳を迎えられた長寿者）9名、米寿夫婦（88歳を迎えられた夫婦）1組、傘寿夫婦（80歳を迎えられた夫婦）5組、社会福祉の発展に寄与した功績者3名の方々が出席しました。

はじめに、畑中村長と柴田 妙子社会福祉協議会長が出席者の方々に対して、健康と長寿を祝う挨拶を述べた後、下北福祉事務所の貝吹 淳吉所長から青森県知事表彰が伝達されました。続いて卒寿と傘寿夫婦に、畑中村長から東通村長表彰が贈られ、柴田会長から3名に社会福祉協議会表彰が贈られました。

## 東通小学校5年生 稲刈りに挑戦



刈った稲を束ねる児童たち



稲刈りに挑戦する児童たち



説明する農家の山崎さん

東通小学校では、総合的な学習「東通科」の一環として、毎年5年生の児童が地元農家の協力のもと、村内の目名地区にある田んぼでお米作りを学んでいます。

9月17日、児童たちが春に植えた稲が収穫の時期を迎え、稲刈りを体験しました。<sup>のこかま</sup>鋸鎌を使った昔ながらの手作業に挑戦しました。不慣れな作業に悪戦苦闘しながらも、稲を刈ったり、刈った稲を束ねて結ぶことができました。

体験した児童からは「お米の大切さを学んだ」等の感想が飛び交いました。